

～きよかわむら障害者のつどい～

障害者が暮らしやすい社会について 考えてみませんか

令和元年

12/6 (金) 10時～12時

参加費 無料

12月3日から9日までは障害者週間です。障害者週間にあたり、厚木市在住で車いすユーザーの栗谷弘海さんをお迎えし、日常生活の中で感じているバリアや差別等についてご報告いただきます。また、2015年11月に、障害者入所施設の過失により自閉症の息子さんを亡くされた松澤正美・敬子氏に、事故の概要、そして「人間の命の価値」について、裁判を通じてお伝えしたいことをご報告をいただきます。当事者等のお話を聞いて、共生社会の実現には何が必要か考えてみませんか？

会場 清川村保健福祉センターやまびこ館
2階 多目的集会室

定員 30人（先着順）

対象 清川村に在住在勤の方、障害当事者と
ご家族、福祉、医療等関係者

申込方法

12月4日（水）までに電話またはメ
ールでお申し込みください。

お申し込み

社会福祉法人清川村社会福祉協議会

問い合わせ

電話 046-287-1118

メール info@kiyokawa-shakyo.jp

プログラム

【体験発表会】

テーマ①

『日常生活の中で感じているバリア、
差別等について』

講師 栗谷弘海氏（身体障害者）

テーマ②

『人間の命の価値について

～自閉症の息子を亡くした親が
裁判を通じて伝えたいこと～』

講師 松澤正美・敬子氏

主催 社会福祉法人清川村社会福祉協議会

後援 清川村（予定）